



希望の鐘

2025・9・27 発行 文責：門眞 義弘



「地域の皆様と共に」

北海道旭川聾学校長 門眞 義弘

4月から6ヶ月が過ぎようとしています。本校では前期の授業が終了し、評価の時期になりました。先生方はこれまでの半年間に取り組んできたことを振り返り、子どもたちの学習の様子を御家庭にお知らせするための通知表を作成しています。それを見ると、それぞれのお子さんがどれだけ頑張ってきたのか、成長したのかがよく分かります。御家庭では、是非、一緒に読んでいただき、お子さんを褒めてあげてほしいと思います。そして、改めて、学校での様子を見に来ていただくとありがたいです。保護者の皆様におかれましては、御家庭と学校とが一つになり、お子様のやる気スイッチを押してあげたいと考えていますので御協力をお願いいたします。

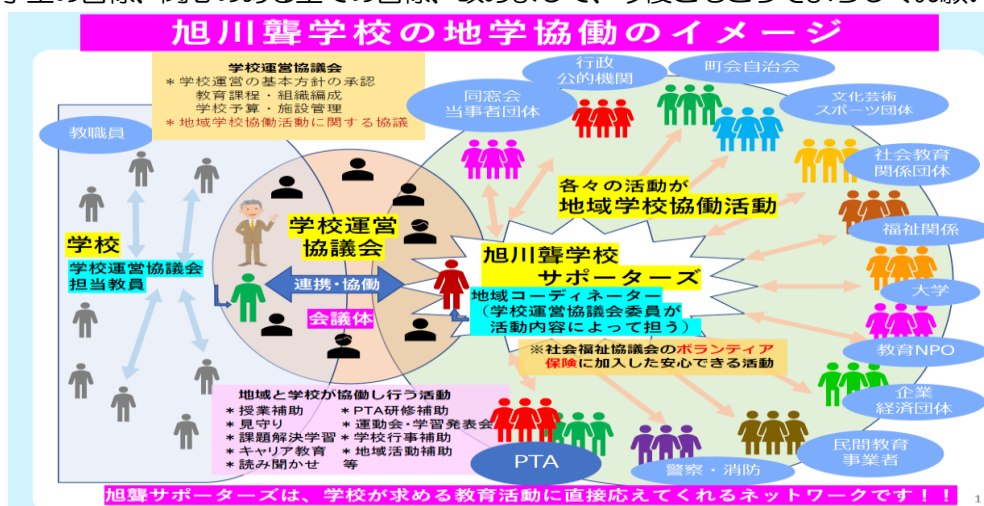
さて、本校では、7月から募集を開始した「旭川聾学校サポーターズ」への登録希望者が、9月17日現在で37名になりました。この短期間で30名を超え、これだけのお申込があるのは、聾学校がある住吉町や旭川市民、周辺地域にお住まいの皆様の本校への高い関心と意識の高さがあるのだと大きな驚きとありがたさを感じています。本当にありがとうございます。応募していただいた方には、「聴覚障がい教育の理解」と「手話体験」という講義を受けていただき、理解を深めていただいた上で行う活動です。本校の先生方が求める教育活動へのサポートに都合が合わず応じていただけても、講義を受けていただいただけで理解を深めていただける仕組みです。応じていただいてボランティア活動をしていただけた方には、より理解を深めていただけたら、子どもたちの成長の様子に立ち会えたりと、学校と参加者にとってウィンウィンの関係になりたいと思っています。応募者の中で、講義を受けたり講義を免除されたりして登録証を受けた方が22名になりました。いよいよ活動に参加していただくことになります。

現在先生方は、次のような活動をお願いしたいと考えています。

- ・小学部の絵本の読み聞かせ（自立活動）
- ・中学部の私たちのメッセージの参観（自立活動）
- ・中学部バドミントン部のお手伝い（部活動の練習相手）
- ・文化祭（学習発表会）の用具の出し入れや設営のお手伝い
- ・雪山作り（乳幼児相談室、幼稚部）
- ・全国の聾学校とのオンライン交流のお手伝い（ペンタゴン交流）
- ・模擬店の客として参加しアンケート回答（総合的な学習の時間）・・・

これからもっと様々な活動を企画していくことになると思います。

これらの活動を通して、本校の子どもたちや本校に対する応援団になっていただける方を増やし、地域の皆様とともにある聾学校に深化していきたいと考えています。地域の皆様、卒業生（同窓会）の皆様、大学生の皆様、関心のある全ての皆様、改めまして、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



各学部の活動紹介



幼稚部「身体を動かして元気に遊ぼう」

「元気に遊ぼう」では、他の年齢のお友達とも元気いっぱい身体を動かして遊んでいます。様々な動きや運動遊びをすることで、身体の使い方や力のかけ方、遊びのルール等を少しずつ理解し、身体を使った遊びをだんだん楽しめるようになります。

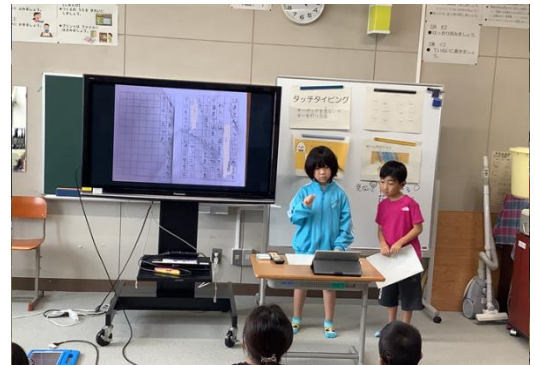
9月の「元気に遊ぼう」では、はじめに「どうぶつたいそう」の体操を行っています。身近な動物が出てくるので盛り上がり、子ども達は笑顔で楽しんで取り組んでいます。その後の「どうぶつになあれ」というかけっこあそびでも、6人とも動物になりきり、えさを食べスイスイ進んでいきます。

時には悔し涙を流したり、友達と一緒に喜んだりとどんな活動でも諦めずに一生懸命取り組む素晴らしい子どもたちです。



小学部「8月学部朝会」

小学部の学部朝会では、月の生活目標の反省の発表をしています。各学級で目標の達成について話し合い、理由も付けて反省を発表しています。各学年の発表を、よく注目して聞いています。この日の学部朝会は、一年生から夏休み中にあった出来事を作文にまとめたものの発表がありました。準備して一生懸命発表し、先輩方から拍手をもらっていました。学部朝会は児童会の中で役割を決め、準備、進行をしています。高学年になるにつれて、自分の役割を意識して行動し、良い雰囲気の中で学部朝会を行うことができます。



「中学部 生徒会活動 ～あいさつ運動～」

2学期始業式の朝、中学部の生徒3名が自主的に「あいさつ運動」を企画・実施しました。「元気な挨拶でみんなのやる気を引き出したい」との思いで、玄関で児童に笑顔で「おはようございます」と声を掛けました。初めは緊張していたものの、児童の反応に励まされ、次第に自信をもって挨拶する姿が印象的でした。「もっと元気に挨拶できたかも」「笑顔が足りなかったかも」と振り返る姿に、成長への意欲が感じられました。温かな交流が学校全体に爽やかな空気をもたらし、素晴らしい新学期のスタートとなりました。



「北海道教育委員会の公式X・公式noteのお知らせ」

令和6年度に開設された、北海道教育委員会の公式X・公式noteを御存知でしょうか。

道立学校の様々な情報が発信されています。

詳しくは右記のQRコードより御覧ください。

